



感謝の気持ちを込めて

「つきみ草」10周年記念公演

邑久町公民館で12月22日、糸あやつり人形劇団「つきみ草」10周年記念公演が開催されました。「つきみ草」の皆さんは、今まで支え育ててくれた人たちに感謝の気持ちを込め、「お花じぞう」「古武弥四郎物語」「かくやひめ」の3演目を上演。詰め掛けた大勢の来場者は、その熱演に見入り、惜しめない拍手を送っていました。

「つきみ草」の熱演に見入る来場者

「つきみ草」は、瀬戸内市出身の世界的な人形師・竹田喜之助の作り出した人形の繊細な動き、技術、作り方を後世に継承しようと、平成9年に結成。現在も年間12回ほど申し入れがあった地方に向き、公演を行っています。

代表の城山雅恵さんは、「地域の皆さんに支えられて、ここまでやってこれた。これを機会に、一層喜之助さんに近づけるよう、人形作りから操りまで頑張っていきたい」とこれからの意気込みを話していました。

地域の安全のために

1月10日は110番の日

「110番の日」の1月10日、ゆめトピア長船で、事件・事故の際の110番の利用方法を皆さんに知ってほしいと、瀬戸内警察署が訓練を行いました。

瀬戸内市交通安全母の会や地域の皆さん、長船東保保育園と長船西保育園の5歳児たちが参加。

瀬戸内警察署員が、110番の実演やさまざまなシチュエーションの機材を使った制圧訓練を実施。その後、不審者に声を掛けられたらどうしたらいいか、園児の代表が実際に訓練を行い、防犯について理解を深めていました。



不審者を装った警察署員に声を掛けられ「助けて」と大声を出し、助けを求める園児

白菜のおいしい季節

地元食材を使って絶品！ キムチづくり

牛窓町公民館で12月16日、ダイコン10本を水切りし、地元の食材を使ったキムチづくりが行われました。

これは、牛窓町公民館主催の牛窓ふれあい広場として行われ、20人が参加。講師は、かほぢやの会(河崎富加さん代表、11人)の皆さんで、牛窓の特産物でもある白菜・ダイコン・アミなどを活用して作られました。塩漬けされた白菜12個、心にメモを取っていました。

その後、アミやくだもの、香辛料を混ぜ合わせたものを、それぞれ丁寧に広げました。「1週間くらいが食べごろ。そのまま食べるのもよし、キムチ鍋などにしてもおいしいですよ」と河崎富加さん。参加者は、家庭で作る参考にと作り方のポイントを聞き、熱心にメモを取っていました。



キムチに用いる食材を調理する参加者の皆さん

地域の子どもたちへプレゼント

クリスマス映画祭と出張サンタ

牛窓町公民館で12月22日、地域の子どもたちにクリスマスプレゼントをしようと、市青年団主催のクリスマス映画祭が開催されました。

約250人の親子連れが会場を訪れ、「ポケットモンスター ダイヤモンド&パール ディアルガVSパルキアVSダークライ」の映画を楽しみました。

また、市青年団のメンバーがサンタに扮し、子どもたちにプレゼントを渡す出張サンタを同時開催。地域で行われているクリスマス会に出向き、子どもたち一人一人にプレゼントを手渡しました。サンタへの質問コーナーもあり、「来年も来てね」と、子どもたちはサンタの訪問を大変喜んでいました。



子どもたち一人一人にプレゼントが手渡されました

地域ぐるみで防犯意識向上

「子ども110番の家」へコーン設置

牛窓西小学校学区内で12月21日、身の危険を感じた子どもたちの避難場所「子ども110番の家」44カ所に、目印となるセーフティーコーンが設置されました。

これは地域ぐるみで防犯意識向上を図る目的で行われたもので、牛窓西小学校の児童・教職員、鹿忍安全安心ボランティア隊の皆さんが、県マスコット「ももっち」のシールが張られた黄色いコーンを持って一緒に下校。個人宅や事業所を訪れ、「よろしくお願います」と、コーン設置を呼び掛けました。

設置を引き受けた鹿忍安全安心ボランティア隊の河原昌文さん(71歳・牛窓町鹿忍)は、「児童の安全に目を光らせておくのが一番。コーンが犯罪の未然防止になれば」と話していました。

冬の夜空に光り輝く

上寺山境内ライトアップ

上寺山を良くする会が12月31日、上寺山境内(邑久町北島)のライトアップ、フリーマーケット、スタンプラリーなどを催し、大勢の人でにぎわいました。

家族連れが初詣に訪れ、上寺の晩鐘として

親しまれてきた鐘(県指定重要文化財)で、新年の願いを込めて、除夜の鐘をつく姿が見られました。また、無病息災を願った大根炊きや甘酒なども振る舞われ、皆さんの冷えた体と心を温かくしていました。



境内がライトアップされ、ひとときわらわら輝く餘慶寺三重塔



「子ども110番の家」にセーフティーコーンを持って行き、協力を呼び掛けました